

東京・横浜・さいたま3教区合同

『関東大震災時朝鮮人等犠牲者追悼』

～関東大震災と埼玉の朝鮮人虐殺事件の現場を訪ねる現地学習会～

2019年8月31日(土)

集 合：JR本庄早稻田駅（新幹線利用者）10：40 集合

JR本庄駅（高崎線） 10：50 集合



～本庄、神保原、熊谷の現場を巡りながら学習～

解 散：カトリック熊谷教会

平和の祈り、茶話会后、17時頃 解散予定

講 師：江藤善章氏（埼玉・コリア21代表）

参加費：2,000円（中学生まで無料。高校生以上の学生千円）

（昼食各自持参）

募集人数：25人（先着順）

締切日：2019年7月末



《関東大震災》

1923年9月1日午前11時58分、マグニチュード7.9の大震災が関東一帯を襲った。関東全域と静岡、山梨に震火災の被害があり、死者9万人余、行方不明者1万人余、罹災(りさい)人口340万余。東京・横浜両市の世帯数の62.5%の家屋が焼失した。戒厳令とデマによる扇動で、6千人もの朝鮮人が日本人によって殺されるという事態も引き起こされた。埼玉県内でも、東京から避難してきた朝鮮人約200人が、熊谷、神保原（上里町）、本庄などで群衆によって殺された。

申込は裏面へ

申込先：カトリックさいたま教区ロバの会

F A X : 048-824-3532

郵送先：〒330-0061 さいたま市浦和区常盤 6-4-12

ロバの会

上記へ 7 月末までに F A X または郵送で

お申し込みください。



参加申し込み

■お名前 _____

■所属（教会、団体など） _____

■ご住所 〒 _____

■お電話 _____ ■Eメール _____